



IT業界

2015

研究カフェ

平成 27 年 11 月 28 日(土)、ベルサール神田(東京・神田)にて、学生向け情報発信イベント「IT 業界研究カフェ 2015」を開催した。参加者は企業側 67 名(35 社)、学生 173 名(午前の部、午後の部)だった。このイベントは昨年に引き続き 2 回目の開催になる。

前半部分はスクール形式で業界理解セミナー、パネルディスカッションを行い、後半部分はカフェ形式で、実際に業界内で活躍するビジネスパーソンとの交流を図るプログラムになっている。日頃はライバル同士である業界内の 35 社が集結し、IT 業界の魅力を学生に伝えた。



■セミナー

前半部分は「IT業界地図を知る」という内容で、アイスブレイクから始まり、業界理解セミナー・パネルディスカッションを行った。講演内では、まず、IT業界での取り組みや市場規模について、グラフや図を用いてわかりやすく説明した。続けて、ITがいかに私たちの生活に深く関わっているかを確認することで、正しい知識を発信すると共に、業界を身近に感じてもらうことが出来た。また、IT=SEのイメージを持つ学生が多いため、ひとつの情報システムができるまでを図にまとめて、多くの種類の仕事があることをアピールした。

パネルディスカッションでは、当イベントを企画運営している採用担当者コミュニティのメンバーがパネリストとして登壇し、「IT業界で働いていて感じること」「学生時代の過ごし方」「学生に伝えたいこと」などいくつかの項目について自由に発言し、カフェ・交流会に向けて会場の雰囲気 warmed up。



■カフェ・交流会

後半部分は部屋を替え、カフェ形式で各参加企業の社員と学生の交流が行われた。大きな

テーマを設定はしたものの、基本的には学生が聞きたいことを自由に聴けるようなスタイルで進行をした。学生にとっては、多くの企業社員と交流することができる機会は貴重なようで、事前に配られた企業側参加者のプロフィール票や各自がつけている名札を確認しながら、積極的に自身の興味がある分野や聞きたい項目について質問をしていた。また、企業側参加者は、実際働く中で感じている生の声や IT 業界の魅力を紹介し、終始和やかな雰囲気での交流を深めていった。



終了後、学生からは「リアルな話を聞ける良い機会だった」、「業界についてのイメージが沸いた」、「今後の就職活動で IT 業界も視野に入れたいと思った」、「文系でも志せることに驚いた」といった率直な感想が寄せられた。

12月19日(土)には「IT 業界研究カフェ in 大阪」も予定されており、15社の企業参加が決まっている。JISAでは、今後もこういった IT 業界の魅力を発信する場を作っていきたい。

【企画運営：採用担当者コミュニティ】

T I S (株)、(株)アイ・エス・ビー、アイエックス・ナレッジ(株)、(株)インテージテクノスフィア、ARアドバンステクノロジー(株)、NECソリューションイノベータ(株)、NCS&A(株)、キヤノンITソリューションズ(株)、(株)シーエーシー、セントラル技研(株)、(株)トマト、(株)東日本計算センター、(株)日立ソリューションズ、(株)リンクレア

(増田)